



希望が丘

教育目標 「 自律 尊重 創造 」

《第5号》

上越市立名立中学校

電話 025-537-2204

Fax 025-537-2214

(令和6年9月18日発行)

2学期に生徒に期待すること ～「尊重」と「多様性」～

(2学期始業式の講話)

校長 吉澤 祐一

今年の夏は、パリオリンピックや新紙幣発行などが大きな話題でした。一方で、今夏ほど海川での事故のニュースを見聞きした年はなかったように思います。まずは、皆さんや先生方が元気な姿で今日の始業式を迎えられたことをうれしく思います。

1学期の終業式で、「自律」と「創造」についてお話ししました。「夏休み約800時間のコントロール」と「普段できないことへのチャレンジ」はできたでしょうか。私は宣言した通り、やや難解な高校数学の微分という内容を、少しですが学び直すことができました。また時間があるときは、オリンピックや高校野球などスポーツ観戦を楽しみました。皆さんにとってはどんな休みだったでしょうか。ぜひ友達同士で共有してみてください。

今日から2学期です。この2学期は、皆さんに特に意識してもらいたいことがあります。それは、「他者との違いを理解し尊重すること」です。そうです、教育目標の2番目の「尊重」です。この言葉の意味は何となくイメージはつくかと思います。しかし、「尊重」とは何か、具体的にどういふことなのかについて真に理解すること、その上で自分と違う他者を受け入れ認めたり、行動や言葉で表したりすることは実は大人でも簡単なことではありません。なぜなら、人は他の動物と同じく自分と異質なものに対しては本能的に緊張するからです。しかし、「尊重」は将来皆さんと周りの人が共に幸せに生きていくためには、必要な概念であり資質・能力です。

ここでキーワードとなるのは「多様性」です。私たち人間は、言うまでもなくお互い補い合って生きています。人種や身体の特徴、感じ方や考え方、そして得意なこと不得意なことなど。これらがみな異なるからこそ、私たちは互いに助け合うことができ、新しいアイデアをも生み出すことができます。私たち一人一人の「多様性」は、この世界で必ず意味があり、不可欠なものと言えます。このことは、グローバル化が進展する今後の世界でますます重要になっていきます。したがって、「多様性」を認め、多様な人々と共存しながら互いの強みを生かしていく「Win-Winの関係」を構築していくことは、人々が幸せを感じられる生き方に直結します。

2学期は体育祭をはじめ、他者と関わり合う活動が多くあります。様々な活動を通して、まずは皆さんの身近にある「多様性」を認め合い、そして「尊重」の精神を磨いていってほしいと思います。そして、一人一人がさらに名中全体がますます成長していくことを期待しています。



スライドで「多様性」の大切さを伝える

「働く」ということは・・・～2年生が夏休みに職場体験を行いました～

地域の事業所の皆様からご理解、ご協力をいただき、2年生は夏休み3日間の職場体験学習を行いました。各事業所様の温かなご指導を受けながら、16名全員が「働くこと」を経験しました。

生徒達は、日ごろの授業ではできない「働くこと」を経験したり、責任をもってお仕事に臨まれている皆様の姿を目にしたりすることで、将来の自分の働く姿を想像したり、自分の生き方について考えたりしました。今回の経験を通してまた一つ、成長できたと思います。保護者の皆様も、送迎やお弁当の準備等にご協力くださりありがとうございました。

2年生職場体験フォトギャラリー

Good job!



うみてらす名立 様



セブンイレブン上越名立店 様



牛木組 様



椿寿園 様



名立たちばな保育園 様



名立区総合事務所 様



上越消防署名立分遣所 様



名立運送 様



名立園 様



名立食堂 様



名立郵便局 様



名立電工 様



名立中学校



各事業所の皆様、貴重な体験をさせていただき
本当にありがとうございました。

夏休みエピソード3つ ～子どもも大人もがんばりました～



PTA整備作業

夏休みに入ってすぐの7月27日(土)、PTA親子グラウンド整備活動を実施しました。

7月20日実施予定だったのですが、豪雨のため1週間延期となりました。7月20日は急遽校内清掃に切り替えましたが、その中でもびしょめれになって草を刈ってくれた方もいました。本当にありがとうございました。1週間後の追加作業日7月27日は突然のお願いだったにもかかわらず、多くの方がご参加くださり、青空の下グラウンドの草刈りと石拾いに汗を流しました。早朝にもかかわらず参加していただきありがとうございました。これからも名立中学校PTAの活動に、ご理解とご協力をお願いいたします。



名中ソーラン@ふるさと名立・夏まつり

8月17日(土)の夕方、名立中学生の有志31名がうみてらす名立の健康広場に集合しました。「夕陽コンサート」で、観客の皆様へ「名中ソーラン」を披露するためです。1学期末、限られた練習回数の中で3年生がリーダーシップを発揮してパフォーマンスを高めていきました。本番は熱のこもった名中ソーランを披露することができ、集まった観客の皆様から大きな拍手をいただきました。地域行事の盛り上げに一役買うことができ、生徒は満足そうな表情を見せていました。なお、名中ソーランは9月21日(土)実施予定の名立中学校体育祭でも披露することになっています。ぜひご覧ください。

送迎や応援をしていただいた保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。



職員も勉強

夏休みは職員の勉強も充実していました。職員研修のいくつかを紹介します。

8月21日(水)は宝田小学校と名立中学校の職員で1学期の小中連携について振り返り、2学期以降の活動について意見を交換しました。8月26日(月)は外部講師を招いての研修を行いました。人権教育、同和教育について改めて深く考え、2学期以降どのようにして授業を進めていくかヒントを得ることができました。8月28日(水)は食物アレルギー対応シミュレーション研修を行いました。「初めて食物アレルギー症状が現れた生徒にどう対処するか」について栄養教諭の指示を受けながら研修を進めました。生徒役、教師役と記されたカードをランダムに引き、それぞれの役になりきってどう動くべきか活発な意見交換を交わしてシミュレーションを行いました。実際の研修の中で、気をつけなければならない「想定外」がたくさん起こりうるということが分かりました。「本番を想定すること」「勉強(研修)を続けること」の大切さが改めて分かりました。



小中連携会議の様子



人権学習、部落問題学習の様子



食物アレルギー研修の様子

定期テストから得るもの

～第2回定期テストがありました～

9月9日(月)、今年度2回目の定期テストがありました。2学期がスタートして約2週間という短い期間ではありましたが、生徒は集中して準備を進めました。学習計画を立て、実際に学習してみて学習量として丁度良かったのか、多すぎたのか、足りなかったのかを振り返り、次の学習に活かす、ということが続けました。テスト範囲の大部分は1学期終盤の学習内容だったこともあり、夏休み期間の取組が、テストで満足いく結果を得られるかそうでないかを分ける鍵となったようです。



テストに真剣なまなざしの3年生

テストは、「ゴール」というよりは「スタート」の意味合いが強いです。テストで解くことができなかったところ、間違えてしまったところを見つけて、できるようになるために何度も復習することが大切です。学習計画表から自分自身の「学習に向かう姿勢そのものはどうだったのか」を振り返ることも学習内容の復習と同じくらい大切です。次回の定期テストは11月15日(金)です。さらに3年生は次の定期テストまでに上進連テストが2つあります。今回の定期テストから得たものをこれからの学習に活かしましょう。



【10月の主な予定】

日	主な予定	日	主な予定
1(火)	生徒朝会	16(水)	糸魚川高校体験入学
2(水)	フッ化物洗口	17(木)	フッ化物洗口 5限後放課
3(木)	新人各種大会(野球、バレーボール)	18(金)	
4(金)	新人各種大会野球予備日	19(土)	宝田小学校文化祭
5(土)	グラウンドゴルフ交流会	20(日)	
6(日)		21(月)	英検I B A (英語授業内)
7(月)		22(火)	生徒朝会
8(火)	3年生上進連テスト② SC	23(水)	
9(水)	地域貢献活動②	24(木)	フッ化物洗口 糸魚川白嶺高等学校体験入学
10(木)	フッ化物洗口 上越総合技術高等学校体験入学	25(金)	音楽祭
11(金)	2学年PTA	26(土)	
12(土)		27(日)	
13(日)	えちご・くびき野 100km マラソン	28(月)	
14(月)	スポーツの日	29(火)	専門委員会
15(火)	全校朝会	30(水)	名立駅伝試走
※SC…スクールカウンセラー勤務		31(木)	フッ化物洗口 教育相談①

